

# 峰山小生活のきまり (児童用)

## とうげこう [登下校]

- ① <sup>よゆう</sup> 余裕のある <sup>とうこう</sup> 登校を <sup>こころ</sup> 心がけ、<sup>はや</sup> 早めに来て <sup>き</sup> 体力 <sup>たいりよく</sup> づくりに <sup>とく</sup> 取り組む。
- ② <sup>ひょうじゆんふく</sup> 標準服で、<sup>たいいくぼうし</sup> 体育帽子を <sup>あか</sup> 赤 (ゴムもつける) にして <sup>とうこう</sup> 登校する。(1年生は <sup>ねんせい</sup> 黄色 <sup>きいろ</sup> ぼうし)
- ③ <sup>き</sup> 決まった <sup>つうがくろ</sup> 通学路を <sup>とお</sup> 通る。
- ④ <sup>かえ</sup> 帰りの会が終わったら、<sup>かい</sup> 寄り道をし <sup>よ</sup> ないで <sup>みち</sup> さっさと <sup>かえ</sup> 帰る。
- ⑤ <sup>うわ</sup> くつばこで <sup>うわ</sup> 上ばきには <sup>かえ</sup> きかえる。
- ⑥ <sup>がっこう</sup> 学校に着いたら、<sup>つ</sup> 校外に <sup>こうがい</sup> 出ない。



## こうない す かつた [校内での過ごし方]

- ① <sup>あさ</sup> 朝の <sup>たいりよく</sup> 体力 <sup>まえ</sup> づくりに <sup>たいいくふく</sup> 体育服 <sup>き</sup> にかかえる。
- ② <sup>か</sup> ろう下や <sup>かいだん</sup> 階段は、<sup>みぎがわ</sup> 右側を <sup>しず</sup> 静かに <sup>ある</sup> 歩く。「<sup>やくそく</sup> あしかの <sup>つうこう</sup> 約束 (あるく・しずかに・かたがわ <sup>つうこう</sup> 通行)」
- ③ <sup>とくべつきょうしつ</sup> 特別教室、<sup>た</sup> 他の <sup>きょうしつ</sup> 教室には、<sup>せんせい</sup> 先生の <sup>ゆる</sup> 許しを <sup>え</sup> 得て <sup>はい</sup> から入る。
- ④ <sup>とくべつきょうしつ</sup> 特別教室や <sup>たいいくかん</sup> 体育館での <sup>す</sup> 過ごし方 <sup>かた</sup> や <sup>つか</sup> 使用 <sup>かた</sup> 方は、<sup>きょうしつ</sup> その <sup>まも</sup> 教室の <sup>まも</sup> きまりを守る。
- ⑤ <sup>うわ</sup> 上ばきと <sup>した</sup> 下ばきの <sup>くべつ</sup> 区別をする。
- ⑥ <sup>あめ</sup> 雨の <sup>ひ</sup> 日の <sup>ひるやす</sup> 昼休みは、<sup>きょうしつ</sup> 教室で <sup>す</sup> すわって <sup>きょうしつ</sup> できる <sup>す</sup> ことを <sup>す</sup> する。ほかの <sup>きょうしつ</sup> 教室で、<sup>す</sup> 過ご <sup>す</sup> したい <sup>す</sup> ときは、  
その <sup>きょうしつ</sup> 教室の <sup>せんせい</sup> 先生の <sup>ゆる</sup> 許しを <sup>もら</sup> う。
- ⑦ <sup>べらんだ</sup> ベランダには <sup>で</sup> 出ない。
- ⑧ <sup>うえ</sup> たなの上 <sup>の</sup> に乗らない。
- ⑨ <sup>はい</sup> トイレに入る <sup>とき</sup> 時は、<sup>は</sup> スリッパに <sup>か</sup> 履き <sup>で</sup> 替え、<sup>とき</sup> 出る <sup>とき</sup> 時は、<sup>は</sup> スリッパを <sup>きちん</sup> きちんと <sup>そろ</sup> える。
- ⑩ <sup>としよしつ</sup> 図書室は、<sup>ひるやす</sup> 昼 <sup>りよう</sup> 休みに <sup>りよう</sup> 利用 <sup>する</sup> する。



ふくそう も もの  
[服装・持ち物]

- ① 夏服や冬服へのころもがえは、おうちの人と相談して行う。
- ② シャツの代わりに白のポロシャツを着てもよい。
- ③ 靴や服装には、名前を必ず記入する。
- ④ 靴下は、白か黒か紺か灰色で派手でない色のものにする。
- ⑤ 標準服の下に体育服を着ない。
- ⑥ 学習に必要なものは、持ってこない。
- ⑦ 夏は水分補給、冬はうがいのために水筒を持ってきてもよい。ただし、毎日持ち帰って、衛生面に気をつける。
- ⑧ 冬服については、特に次のことに注意する。



- 1 標準服の下にベストやトレーナーなどを着てもよい。(フードの付いたものは着ない。)
- 2 とても寒いときやかぜをひいたときなどは、上着(ジャンパー、コートなど)や、長ズボン(ジャージ類)を着てもよい。その時は、おうちの人や先生と相談する。
- 3 かいろは使わない。
- 4 手袋、マフラーは登下校の時だけ使う。
- 5 寒い時は、体育服の上にトレーナーを着てもよいが、フードの付いたものは着ない。

いえ かえ  
[家に帰ってから]

- ① 昼間の外出は、午後6時(冬期は5時)までとする。
- ② 夜の外出は、大人と一緒に午後9時までとする。
- ③ 子どもだけで校区外へ行かない。
- ② 自転車に乗る時は、次のきまりを守り、安全に気をつける。
- ア 1・2年生は、家の近くで乗る。(道路では、自転車をおして歩く。)
- イ 3年生以上は交通安全教室の後から乗ることができる。
- ウ 県道は、自転車を押して歩く。
- エ ヘルメットをかぶり、左側を通行する。
- ⑤ 川や池、海等へは、責任のある大人と一緒にいく。
- ⑥ 用事が無いときには、お店に入らないようにする。

